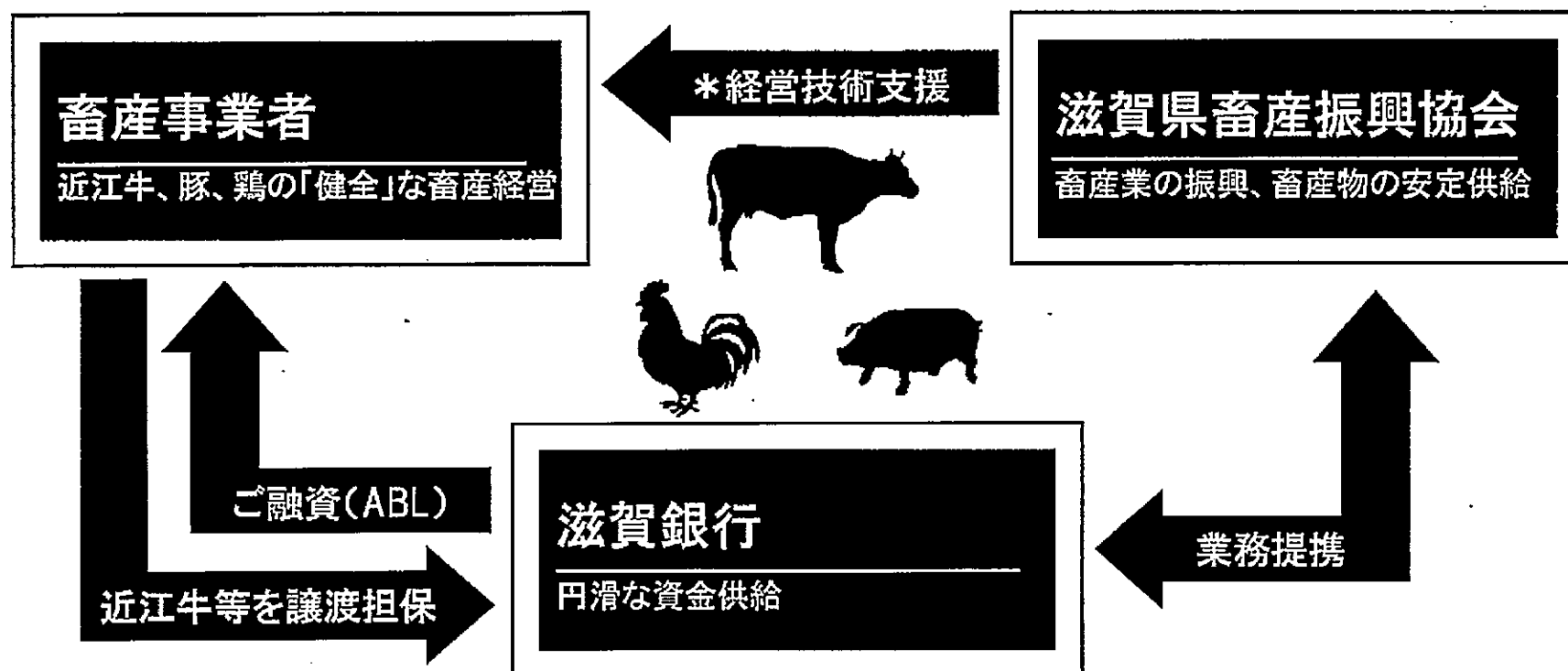


銀行名	滋賀銀行
タイトル	地域における成長産業への支援
取組み内容	・畜産業者、一般社団法人滋賀県畜産振興協会、当行が三社契約を締結し、ABL（※）を活用した第一号融資（近江牛担保、当座貸越 120 百万円）を、平成 27 年 11 月 30 日に実行しました。 （※ABL：次頁を参照下さい。） ・三社契約締結のメリットは次の通りです。 ＜畜産業者＞ ・一般社団法人滋賀県畜産振興協会より経営技術支援を受けることで、疾病等生体特有のリスク軽減。 ・仕入等運転資金のタイムリーな調達により、 ①素牛価格（仕入価格）や飼料価格の高騰等による、資金繰りの負担軽減。 ②在庫量と今後の飼育頭数計画に応じた極度枠設定による資金調達健全化。 ・ABL の活用により、保証人（実母）を解除。 ＜当行＞ ・一般社団法人滋賀県畜産振興協会から近江牛の管理ノウハウの提供や担保処分に係る専門業者の紹介等、業務支援を受けることが可能となった。 ・ABL の取り扱いにより、次の①②が一層可能となった。 ①地域ブランドの育成、地方創生への寄与。 ②顧客と商流やビジネスモデルを共有し、密接な関係構築。 以上

ABLを活用した近江牛等のローカルブランディング

- 滋賀県畜産振興協会と当行が業務提携し、近江牛等を担保とするABLの取り扱いを開始
- 健全な畜産経営の発展、安全な畜産物の供給を通じてローカルブランディングを支援



*経営技術支援…衛生管理や畜産技術等の畜産経営に関するアドバイス

地域ブランドの維持・向上と健全な畜産経営の発展を支援する地方創生の取り組み

ニュースリリース

このページを印刷する

2015.11.19

近江牛等を担保とする「ABL」を取扱開始

～ABL(Asset Based Lending)で「地方創生」に貢献～

当行は、滋賀県のご協力のもと、一般社団法人 滋賀県畜産振興協会（以下、協会）と業務提携し、近江牛等（※1）を担保とする「ABL」（※2）の取り扱いを開始します。地域の畜産振興協会と連携したABLは、全国でも初めての取り組みとなります。

協会と当行の連携によるABLの取り組みにより、不動産や保証によらない柔軟な資金対応と畜産事業者さまの「健全な畜産経営」をサポートし、「近江牛」などの地域ブランドの維持向上によるアグリ産業の発展と地方創生に貢献してまいります。

今後とも当行は、地方公共団体や各種団体との連携をはかることで、「地域社会との共存共栄」と「地方創生」に全力で取り組んでまいります。

（※1）近江牛等には黒毛和種のほか肉用種、乳用種等の牛、豚、鶏を含みます。

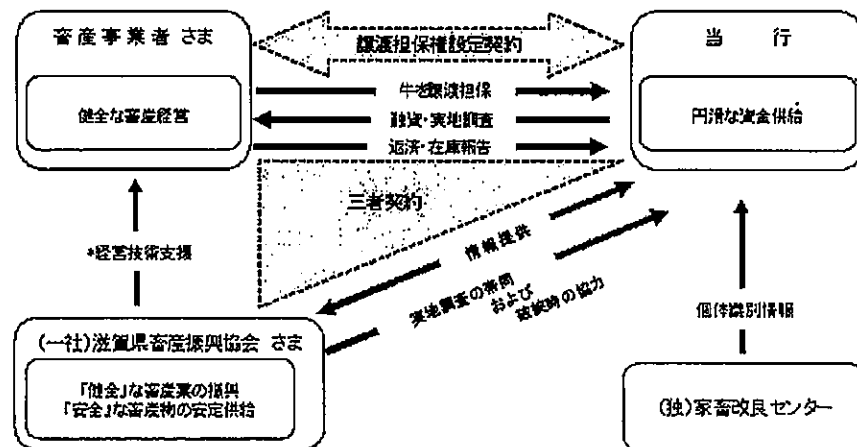
記

■ 取り組みの概要

担保取得した近江牛等の肥育状況を協会と確認し、必要に応じて、協会が畜産事業者さまへ衛生管理や畜産技術等のアドバイスを実施します。また万一、畜産事業者さまが破綻等、事業の継続が困難となった場合には、協会は銀行に対し肥育管理や担保処分にかかる専門業者の紹介などの協力を行います。

これにより担保取得した近江牛等の疾病リスクや処分リスク等の生体特有のリスクを軽減することができ、これまでの融資制度では、担保とすることが困難であった近江牛等の生体を担保として活用することが可能となりました。また、個体識別情報を活用した適切な在庫管理や協会から市場動向などの情報提供により県内畜産業の動向を把握することで、不動産や保証によらない柔軟な資金対応を行ってまいります。

＜スキーム図＞



*経営技術支援 …… 衛生管理や畜産技術等の畜産経営に関するアドバイス

（※2）ABL(Asset Based Lending : アセット・ベースド・レンディング)とは

企業の事業そのものに着目し、在庫や機械設備、売掛金など事業収益資産を担保として活用する融資手法です。これまで担保として提供できなかった資産を担保として活用できるため、不動産や保証人によらない資金調達の可能性が広がると共に、銀行と商流やビジネスモデルを共有することで、より密接な関係を構築する事が可能となります。

当行は、これまで寝装寝具、文具・玩具、マシニングセンタ、医療機器、太陽光設備、売掛債権などを担保とした取り扱いを行っております。

以上

本件のお問い合わせは

滋賀銀行 審査部 企画グループ 総合企画部 広報室
(077-521-2240) 八里・中江 (077-521-2202) 鳥崎、北村

※平日9:00～17:00（祝日・銀行休業日を除く）

銀行名	滋賀銀行
タイトル	有償コンサルティングサービスの提供による地域企業の海外進出支援
取組み内容	・日本経済が先細る中、地域企業が生き残りをかけて海外に挑戦することをサポートするのは地域金融機関の使命であり、お取引店・本部専門スタッフ・海外拠点との連携により、お取引先の海外展開ステージやレベルに合わせたオーダーメイドのコンサルティング業務を提供しています。 ・一方、本業である貸出金の資金利益の減少を補うフィービジネスの強化につなげるべく、質の高いサービスの提供によるサポート業務の有償化に取り組んでいます。 <事例> 1. 海外展示会出展 ・取引先 MC 社（本社：滋賀県、業種：茶販売） ・進出地域 香港 ・サポート内容 香港で開催される茶の展示会（TEA FESTA）への出展サポート ・事前準備、来場者への PR 方法、展示品の輸送・通関、当日対応、来場者への事後フォローを実施。 2. 海外現地法人設立 （1）メーカー向けサポート ・取引先 MS 社（本社：京都府、業種：機械設備製造） ・進出地域 中国 ・サポート内容 中国・上海での本社製品販売・メンテを行う現地法人の設立サポート ・現地規制の解説、オフィス物件選定アドバイス、現地スタッフ雇用アドバイス、F/S（事業の実現可能性調査）の実施サポート、社内会議資料の作成、設立スケジュール管理、社内規程（現地の勤務規程、本社の出張規程など）整備アドバイスを、本部の専任担当によるハンズオンサポートを提供。 （2）物流会社向けサポート ・取引先 O 社（本社：京都府、業種：運送業） ・進出地域 カンボジア、ミャンマー ・サポート内容 東南アジアでのビジネス展開を計画、進出計画の立案とサービス業現地法人の設立サポート ・現地規制を調査し、「今できること」にスポットを当てた進出計画へのアドバイス、法人設立のスケジュール管理、各種専門家の紹介について、本部の専任担当によるハンズオンサポートを提供。

3. 輸出取引開始

- ・取引先 F 社（本社：滋賀県、業種：健康関連商品製造・販売）
- ・進出地域 東南アジア
- ・サポート内容 ムスリム向け販売促進のためハラル認証取得と輸出取引開始サポート
 - ・認証取得の方法や専門機関との個別相談の面談をセッティングしハラル認証取得までの道筋を明確化。また、輸出取引の基礎や交渉時の注意事項、社内での意思統一など、取引開始に際し準備が必要な事項について、本部の専任担当によるアドバイスを実施。



以上

銀行名	滋賀銀行
タイトル	金融経済教育への取組み
取組み内容	・子どもたちの金融リテラシー向上のため、下記の取組みを実施しています。 ① 「中学生チャレンジウィーク」受入事業所としての協力 平成 27 年度より、大津市内の中学 2 年生を対象とした職場体験「中学生チャレンジウィーク」の協力事業所として、職場体験を受け入れています。職場体験では、銀行の仕組みやお金の役割について学ぶ時間を設け、生徒たちの金融リテラシー向上に努めています。なお、平成 27 年度の受け入れ人数は、6 校 21 名でした。 ② 金融教育イベントへの出展 平成 27 年度より、「スプリングフェスタ in 矢橋帰帆島公園～こどもワクワクワンダーランド～（主催：株式会社エフエム滋賀／スプリングフェスタ in 矢橋帰帆島公園実行委員会）」に当行のブースを出展しています。貯金箱づくりや、お買いもの体験ができるゲームを通して、子供たちがお金の役割について学べる機会を提供しています。平成 28 年 5 月に開催された同イベントでの、当行ブースへの来場者は約 1,000 名でした。 以上